

平成13年度魚病対策技術開発研究成果報告書

目 次

要 約

研究報告

1. 防疫技術に関する研究

- (1) アコヤガイの大量へい死に関する病理学的原因究明およびその防除法に関する研究
愛媛県水産試験場 3
- (2) トラフグのやせ病の防除・治療法に関する研究
宮崎県水産試験場 17
- (3) トラフグのやせ症の原因生物の解明に関する研究
東京大学大学院農学生命科学研究科 25
- (4) アユの冷水病に対するワクチンの有効性等に関する研究
広島県水産試験場 33
- (5) アユ冷水病に対するワクチン開発に関する研究
滋賀県水産試験場 45
- (6) ワクチンを利用したアユ親魚の冷水病防除技術等に関する研究
神奈川県水産総合研究所内水面試験場 61
- (7) アユの冷水病及びシュードモナス病の防除に関する研究
岐阜県淡水魚研究所 75
- (8) ヒラメのウイルス性出血性敗血症 (VHS) に関する研究
大分県海洋水産研究センター 91
- (9) サケ科魚類のOIE指定伝染病OMVDの撲滅に向けた研究
北海道大学大学院水産科学研究科 99
- (10) クルマエビPAVの予防免疫に関する研究
広島大学生物生産学部 109
- (11) ワクチン普及に伴うブリ養殖の再興疾病対策に関する研究
大分県海洋水産研究センター 129

2. 魚類免疫に関する研究

- (1) 養殖ブリにおけるワクチンの効果を抑制する要因に関する研究
大分県海洋水産研究センター 143

3. 海外悪性伝染病影響評価シミュレーションモデルの研究

- (1) 種々の魚病の伝播等のシミュレーションモデル構築に関する研究
東京水産大学 159